



## 2023オーシャンスプリングフェスティバル Aコース(八丈島回航)

【主催】 JSAF 加盟団体 神奈川県セーリング連盟

【期間】 2023年4月29日(土)～5月5日(金・祝)

【開催地】 ラグナマリーナ(愛知県蒲郡市)～横浜ベイサイドマリーナ(神奈川県横浜市)  
(2023年1月6日:「曜日の訂正」赤字箇所)

### 【レース公示】

Aコース(八丈島回航)

#### 1. 適用規則

1.1『セーリング競技規則 2021-2024』(以下 RRS)に定義された規則。

- a) 日没後は RRS 第 2 章に代わって、海上衝突予防法を適用する。
- b) RRS 付則 RV「視界不良時における競技規則」を RRS 2 章に置き換えて適用しない。公式の日没時刻は、帆走指示書に記載する。
- c) RRS 20.4「声かけの追加要件」として、昼間は腕信号を、夜間および視界不良時には光による信号を代替手段とする。

1.2『外洋特別規定 2022-2023』(以下 OSR)および『OSR 国内規定』。

- a) 規則 3.23.1b) に代えて恒久的に取り付けられた 2 つの手動ビルジポンプ。1 つはデッキ上で別の 1 つはデッキ下で操作できること(3.23.1b)の変更)。
- b) 規則 4.26.2 ヘビーウェザージブに代えて 4.27.4 を満たすストームジブ(4.26.2 の変更)。

1.3 OSF 特別規定 A (NoR 付属文書 01 参照)

1.4『IRC 規則 2023』および『日本セーリング連盟 IRC 規程』。

- a) 規則 Part D は適用しない。
- b) 規則 22.4.2 は適用しない。

#### 2. 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、2023年3月31日以降に大会ホームページで入手できる。

#### 3. コミュニケーション

3.1 公式掲示板は、オンライン上に設置する。

<https://www.ocfes.jp/oceanfestival2023/>

3.2 レース委員会は水上において参加艇へ VHF で通知を行う場合がある。通知するチャンネルは帆

走指示書に記載する。

3.3 ロールコールは、衛星電話もしくは携帯電話で行うこととする。

3.4 主催者が貸与する自動位置通知装置を装備し作動させること。

#### 4.参加資格

4.1. 参加艇は以下を全て満たしていること。

- a) World Sailing 加盟の各国連盟（以下ナショナルオーソリティー）へ登録をしている艇。
- b) モノハル艇
- c) 航行水域に対して有効な船舶検査証書を有する艇（臨時航行検査証書は不可とし、臨時変更証書「近海への航行区域変更」は可とする。）
- d) OSR カテゴリー 3 の規定を満足していること。
- e) 有効な IRC 証書を所有している艇。
- f) レース期間中において航行を予定している全ての海域を填補範囲内としている「賠償責任保険」「搭乗者傷害保険(乗員人数分)」および「捜索救助費用保険」に加入していること。

4.2 艇長は以下を満たしていること。

- a) ナショナルオーソリティーに加入 (JSAF 2023 年会員含む) していること。
- b) 200 マイル以上の無寄港セーリングを経験していること。
- c) 自己経歴申告書を提出すること。
- d) 全乗員の健康状態を事前に確認していること。

4.3. 乗員は以下を満たしていること。

- a) ナショナルオーソリティーに加入 (JSAF 2023 年会員含む) していることが望ましい。
- b) オーバーナイトのセーリングを経験していること。
- c) 自己経歴申告書を提出すること。
- d) 2 名以上が赤十字救急法救急員認定またはこれに準ずる認定を受けていること。
- e) レーススタート日の 5 年以内に以下の訓練を実施していること。
  - ①ライフラフト展開と乗り組み
  - ②信号焔類の使用方法の熟知

5. 参加申込(必要提出書類および提出期限)

5.1 申込は、大会ホームページよりオンラインエントリーで行うこと。

5.2 申込期間は 2023 年 1 月 20 日 (金) から 3 月 10 日 (金) までとする。期限を過ぎても 4 月 10 日 (月) までは追加料金をもって遅延申込を認める。

5.3 参加料は、2023 年 4 月 12 日 (水) までに振り込みを完了すること。

5.4 以下の期限までに申込手続き、書類提出 (Email で送付) を行うこと。

1 月 20 日 (金)	参加申込 開始
3 月 10 日 (金)	参加申込 期限
4 月 10 日 (月)	遅延申込 期限
4 月 12 日 (水)	参加料金の支払い OSR カテゴリー3 申告書 (大会専用書式) OSF 特別規定 A 申告書

	IRC 証書(コピー) 船舶検査証書(コピー) ヨット賠償責任保険証書(コピー) EPIRB識別符号(MMSI) 乗員登録書 兼 訓練申告書 ナショナルオーソリティー加入を証明するもの(コピー) 赤十字救急法救急員または準ずる認定書 2 名分(コピー) 主催者－競技参加者 契約書 セーラー分類グループ 1 証明書【コリンシアン賞対象艇のみ】
4 月 30 日(日)	09:00 出艇申告書

【書類提出 Email】2023osf@gmail.com

5.5 乗員登録の変更は、スタート当日 09:00 まで認める。ただし乗員を追加した場合は、自己経歴申告書およびナショナルオーソリティー入会を証明するもの(コピー)を併せて提出すること

5.6 レーティング証書の変更は、提出期限以降はレーティングオフィスの都合以外認めない。

## 6. クラス

6.1 IRC レーティングで成績を算出するクラスのみとし、5 艇以上の参加申込をもって大会を実施する。

6.2 参加申込艇数によりグループ分けする場合がある。

## 7. 参加料

7.1 通常期限までに参加申込した場合、200,000 円/1 艇+乗員登録料 15,000 円/1 名。

7.2 遅延申込の場合は、260,000 円/1 艇+乗員登録料 19,500 円/1 名。

7.4 納入された参加料は返還しない。ただし、参加申込艇数が開催基準を満たさずに大会が開催されない場合は、この限りでは無い。

## 8. クルーの制限

8.1 コリンシアン賞の対象となるには、全乗員が World Sailing Sailor Categorization Code (World Sailing セーラー分類規定)のグループ 1 の有効な証明書を有すること。

## 9. 広告

艇は、主催者により指示された広告を表示するように要求されることがある

## 10. 日程

4 月 29 日(土)以前		事前の装備検査
4 月 29 日(土)	13:00	艇長会議 (オンラインで実施する場合がある)
4 月 30 日(日)	09:55	予告信号
5 月 5 日(金)	12:00 14:00	タイムリミット 表彰式

## 11. 装備検査

11.1 艇はいつでも検査される

- 11.2 フィニッシュした艇にフィニッシュ直後に装備検査を実施する場合がある。
- 11.3 装備検査には艇長もしくは責任者が立ち会うこと。
- 11.2 事前の装備検査は、各艇の事情に可能な限り合わせ各地で実施する。実施場所および実施日は参加各艇と主催者で個別調整を行う。
- 11.3 事前の装備検査にて不備があった場合は、再度インスペクションを実施する。

## 12.開催地

ラグナマリーナ 〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町 2-1

横浜ベイサイドマリーナ 〒236-0007 神奈川県横浜市金沢区白帆 1

## 13.コース

ラグナマリーナ沖スタート→八丈島(反時計回航)→横浜ベイサイドマリーナ沖フィニッシュ(350 N M)

## 14.成績の算出方法

14-1. TCC による Time on Time 方式。

14-2. 修正秒が同じ場合のタイの解き方(計算方式)については、帆走指示書に記載する。

## 15.賞

15.1 参加全艇の 1 位、2 位、3 位。

15.2 グループ分けされた場合は、各グループの 1 位、2 位、3 位。

15.3 ラインオーナー賞:所要時間の最も短い艇(所要時間=ペナルティーを加算した時間)

15.4 コリンシアン賞:全乗員が World Sailing Sailor Categorization Code (World Sailing セーラー分類規定)のグループ 1 の最上位艇。(レース公示 8.1 参照)

## 16.リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 17.著作権・肖像権

レースで使用および提出されたあらゆる文書の著作権はレース主催者にある。またレース参加者は、大会申込以降表彰式終了までの期間に陸上または海上で記録された映像およびその複製品の使用および公開する権利を永久に無償でレース主催者に与えるものとする

## 18.問い合わせ

【大会ホームページ】

<https://www.ocfes.jp/oceanfestival2023/>

【Email】

2023osf@gmail.com

以上



NoR 付属文書 01  
OSF特別規定 A  
Aコース(八丈島回航)用

1.参加艇の義務

1.1 オーシャンスプリングフェスティバルは従来のヨットレースとは異なり、マイクロプラスチック採取活動を実施することを義務とする。その趣旨を理解し実践する努力を惜しまないことが最低限の参加資格となる。

マイクロプラスチック採取は、実行委員会が貸与する無動力マイクロプラスチック採取装置を用い、事前に指定した方法で行うこと。

1.2 主催者が求める参加艇や乗員に関する情報(画像、記事等)を提出すること。

2.装備品

レース公示の適用規則に加え、以下を装備すること。

- a) ライフブイ: ライフポール(ポールと旗)
- b) 信号焰: パラシュートフレア 4 本
- c) 衛星携帯電話: 外部アンテナを設置すること。
- d) ライフラフト: 乗員数以上が使用できること。
- e) EPIRB

以上